ExtUniockfunction Aras Innovator Community Projects

Description

- What is "ExtUnlockfunction"
 - 他者がロックしているデータを「管理者(Administrators)」でなくても、"強制的"にアンロックできる機能になります。
 - もちろん、なんでもかんでもアンロックすればいいものではなく、"アイデンティティ"と"アイテムタイプ"による機能制限を行って、ロック解除の権限を与えることができるようになっています。
- Currently supported browsers and Aras Innovator Version are?

ArasInnovator Ver	Ver11 SP5	Ver11 SP6
aras INNOVATOR®	\circ	0

Browser Ver	
Internet Explorer11 Firefox 38	ESR Chrome 48



ExtUnlockfunction Aras Innovator Community Projects

Deploy documentation

- 👲 (1) Client フォルダ以下を、Aras Innovator のClientフォルダ以下にコピーします。
- (2) Packages フォルダ以下の パッケージを Aras Innovatorにインポートします。インポートは、Aras Innovatorのユーティリティツールを使用してください
- 🤨 (3) LanguagePackManagementUtilityを利用し、日本語対応を行います。
- ・ (4)必要に応じて、「拡張アンロック設定」より、アンロック権限を与える「アイテムタイプ」と「アイデンティティ」を設定してください。

Folder layout



ExtUnlockfunction Aras Innovator Community Projects

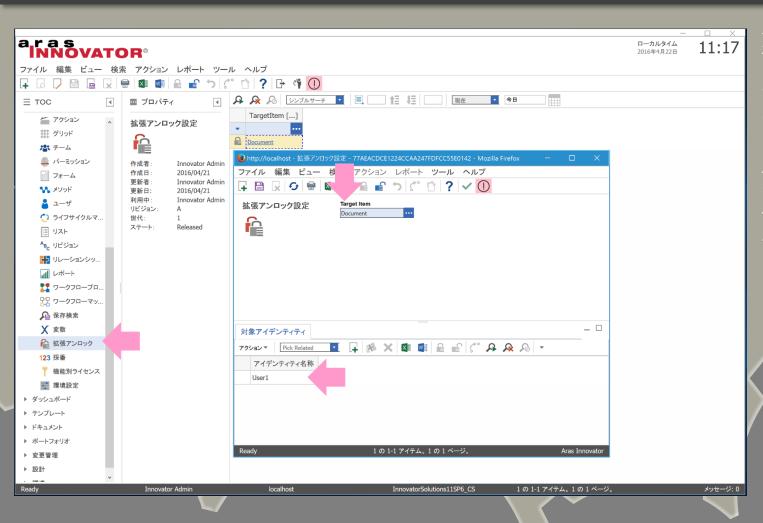
Package layout





ExtUniockfunction Aras Innovator Community Projects

Screen Shot



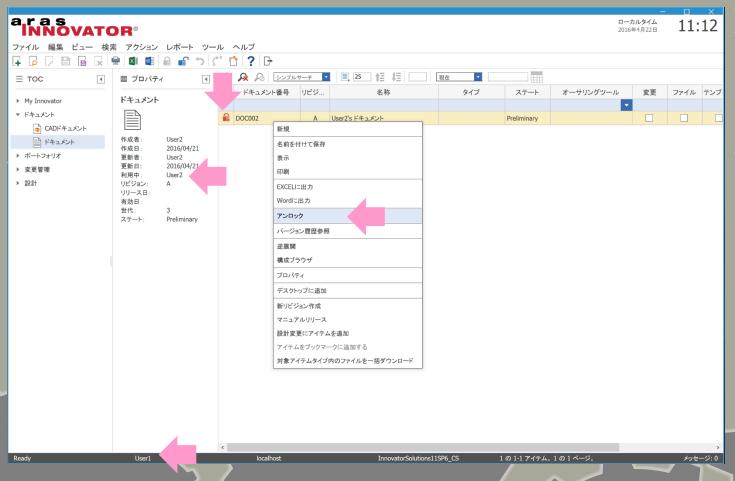
左図は、アンロックできる 権限を"アイデンティティ<u>"と</u> "アイテムタイプ"を制限し て設定を行っている 画面 になります。

例として、"Document" アイテムタイプに対して "User1"にアンロック権限 を 与えています。

ExtUnlockfunction

Aras Innovator Community Projects

Screen Shot



"User2"がロックを行っている
"ドキュメント"を、アンロック権
限を与えた"User1"が 検索
した状態となっています。

当然、ロックの状態は他者ロックの状態となっており、通常であれば、アンロックを行うことはできません。

ですが"User1"には特別に アンロック権限を与えています ので、"User2"の代わりにア ンロックを実施することができ ます。

"排他制御"といった観点では、"強制アンロック"機能を誰でも与えていいものではないですが、範囲を制御して権限を与えることができるので、リスクを小さくして運用の効率を上げることができます。

※現場の責任者のみ、ロック解除権限を与えるなどの運用が考えられます。

ExtUnlockfunction Aras Innovator Community Projects

Future

- Release Version
 - 1.00 New Release(January 25, 2016)
 - 2.00 Ver11SP6対応(May 18, 2016)
- Additional Future functions
 - Not scheduled

Contact Us

- NEOSYSTEM Co.,Ltd
- http://www.neosystem.co.jp